

③4 〔写真〕（前橋城址之碑）

年次不詳

明治41（1908）年3月、群馬県庁土
墨北東隅に文学博士^{しげの やすつぐ}重野安繹の撰、従
五位伯爵松平直之^{なおゆき}の題額、正五位日下部
東作^{ひでとし}の書、田中禾年の刻で「前橋城址
之碑」が落成しました。『公私備忘』
の記載や、松平直之が題額を書いている
ことから、作成には旧前橋藩主松
平家や旧家臣が深く関わっていたこと
がわかります。

鹿沼誠家文書 P08809 No. 46

